

こんにちは。保育園看護師のたかちゃん先生こと浅沼と申します。月に一回このほけんだよりを発行している他、保育園のホームページ上でブログを不定期に書いています。また、園内で撮影した写真を掲載するたかちゃん写真館も不定期更新しています。写真館を閲覧するには保育園で発行するIDとパスワードが必要になります。ご覧になりたい方は保育園のスタッフにお問い合わせ下さい。因みに写真館の写真は本園とあかちゃんの家どちらかのパスワードを入力しないと閲覧できません。同系列ですが新田保育園や桂堂学園からは閲覧できないようになっておりますのでご安心下さい。写真を掲示して欲しくない方は保育園スタッフまでご報告くださいネ。

保育園の看護師は主に子供の健康維持・増進と病気へかかることの予防をおこなっています。集団でいる場所ですので感染症が発生すると容易に他のお子様にうつってしまうことがあります。その為、「学校保健法」という法律があり、その法律にのっとって病気にかかっていないお子様を守ることになるのですが、これには皆様のご理解とご協力とが必要です。

◇◇◇◇病気について◇◇◇◇

- ◇ 集団生活では感染が起こりやすいです。予防接種などでお子様を守り、病気になった様子があれば早目に受診をお願いいたします。
- ◇ 感染症の場合、医師より許可をもらってから登園させてください。病気の種類によって、登園を再開する際に医師に書いてもらわなければならない用紙、ご家族が書かなければならない用紙などがあります。
- ◇ 平熱よりも1℃体温が上がった場合、下痢や嘔吐を2回以上繰り返している場合、いつもと様子が違う場合などの時には、緊急連絡先に連絡をさせていただきます。場合によっては保育ができませんので、お迎えをお願いいたします。
- ◇ ご家庭で体調に変化があった時には登園した際、必ずスタッフにご連絡をお願いいたします(アレルギー・脱臼・ひきつけなど)。
- ◇ 下痢や嘔吐がある場合、特に乳児の場合には脱水になりやすいので十分気をつけてください。園では1回のみ嘔吐や下痢でも、乳児の状態によりお迎えをお願いする場合があります。

上記の状態でも保育を行う「病児保育」等を行う施設もあります。詳しく知りたい方はスタッフにお問い合わせ下さい。※事前の登録が必要です。

◎◎◎◎お薬について◎◎◎◎

お薬はご家族が飲ませることが基本です。

園でお預かりをして飲ませるのは下記が守られた場合のみです

1. 病院で出された薬であること
2. 朝、夕の2回の処方につきお医者さんから昼も飲むように説明された薬であること
3. 飲み薬には子供のフルネームを書いて1回分ずつ持ってくること
4. 薬はチャックがついた袋(ジップロック等でも可)に子供のフルネームを書き、それに入れて持ってくること
5. 薬と一緒に薬剤情報提供書やお薬手帳のコピーなど処方内容のコピーを入れ、園にあるお薬連絡表も記載すること

以上のことが守られた薬に限り、保育園スタッフは保護者に代わってお薬を飲ませることができます。

上記が守られていない場合、お子様の安全のためにお受け取りをお断りしたり、飲ませずにお返ししたりします。

また、子供を通して職員にお薬を渡すことは絶対にしないで下さい。必ず保護者の方がスタッフに手渡しをするようお願いいたします。誤った量や内容のお薬を飲ませないためですので、ご理解の程宜しくお願いいたします。

♪♪♪♪予防接種について♪♪♪♪

集団での感染を避けるため、定期・任意の予防接種は可能な限り施行していただく様にご協力いただいております。予防接種を受ける日は予防接種をしてから登園するのではなく、お休みをして接種をするか、午後早くお迎えに来て接種をしていただきます様 お願いいたします。予防接種後は体調が変わりやすいこと、安静にする必要があること等が理由です。ご理解の程宜しくお願いいたします。

様々なお願いをしてしまいましたが、お子様の健康、安全を第一にお預かりさせていただこうと思っております。何かお気づきの点がありましたら遠慮なくお知らせ下さい。

